

# 平成 27 年度 病院事業決算状況

都道府県名 愛知県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	精神医療センター	2	蒲都市	蒲郡市民病院	20
-	愛知病院	3	常滑市	常滑市民病院	21
-	循環器呼吸器病センター	4	小牧市	小牧市民病院	22
-	がんセンター中央病院	5	稲沢市	稲沢市民病院	23
-	あいち小児保健医療総合センター	6	新城市	新城市民病院	24
名古屋市	東部医療センター	7	知多市	知多市民病院	25
名古屋市	西部医療センター	8	高浜市	市立病院	26
名古屋市	緑市民病院	9	みよし市	みよし市民病院	27
豊橋市	豊橋市民病院	10	あま市	あま市民病院	28
岡崎市	岡崎市民病院	11	東栄町	国保東栄病院	29
一宮市	一宮市立市民病院	12	公立陶生病院組合	公立陶生病院	30
一宮市	一宮市立木曾川市民病院	13	西知多医療厚生組合（事業会計分）	東海市民病院	31
半田市	半田病院	14	西知多医療厚生組合（事業会計分）	知多市民病院	32
春日井市	春日井市民病院	15	西知多医療厚生組合（事業会計分）	公立西知多総合病院	33
豊川市	豊川市民病院	16			
津島市	津島市民病院	17			
碧南市	碧南市民病院	18			
西尾市	西尾市民病院	19			

<b>病院事業決算状況</b> <b>(27年度)</b>				都道府県名	愛知県
				市町村・組合名	
				病院名	精神医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	22,389 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	臨		
診療科数	4	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	334	45.4	51.0	58.4
感染症	-	-	-	-
計	334	45.4	51.0	58.4
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	7,483,128	
決算規模(千円)	2,278,566,952	
標準財政規模(千円)	1,407,842,986	
財政力指数	0.92052	
経常収支比率(%)	98.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.3
	将来負担比率(%)	197.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	50.7
修正医業収支金額(千円)	1,421,614

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,324,808			
1 経常収益	2,320,292			
(1) 医業収益	1,530,253			
入院収益	920,908			
外来収益	492,436			
診療収入計	1,413,344			
その他医業収益	116,909			
(うち他会計負担金)	108,639			
(2) 医業外収益	790,039			
(うち国・都道府県補助金)	150,404			
(うち他会計補助・負担金)	604,321			
(うち長期前受金戻入)	19,253			
(うち資本費繰入収益)	6,575			
(3) 特別利益	4,516			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,214,132			
2 経常費用	2,933,834			
(1) 医業費用	2,803,147			
職員給与費	1,854,151	121.2	54.5	92.3
材料費	252,363	16.5	24.1	9.4
(うち薬品費)	233,565	15.3	12.6	6.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	16,722	1.1	11.0	1.1
減価償却費	61,016	4.0	9.0	12.2
経費	617,477	40.4	23.3	32.5
(うち委託料)	261,555	17.1	10.8	15.4
研究研修費	7,137			
資産減耗費	11,003			
(2) 医業外費用	130,687			
(うち支払利息)	15,460	1.0	1.9	3.8
(3) 特別損失	280,298			
損益				
経常損益	-613,542			
純損益	-889,324			
累積欠損金	10,781,463			
経常収支比率	79.1		98.7	99.9
医業収支比率	54.6		89.5	68.0
他会計繰入金対経常収益比率	30.7		12.0	32.5
他会計繰入金対医業収益比率	46.6		14.0	50.1
他会計繰入金対総収益比率	30.7		12.3	32.2
実質収益対経常費用比率	54.8		86.8	67.4

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	51,942,518
1 固定資産	46,658,051
(1) 有形固定資産	45,042,122
(2) 無形固定資産	8,421
(3) 投資その他の資産	1,607,508
2 流動資産	5,284,467
(1) 現金及び預金	336,255
(2) 未収金及び未収収益	4,893,752
(3) 貸倒引当金( )	108,088
(4) 貯蔵品	162,548
3 繰延資産	-
負債合計	47,512,463
1 固定負債	34,051,363
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	24,723,424
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	6,841,957
(7) リース債務	2,485,982
2 流動負債	7,786,959
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,119,482
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,166,687
(6) リース債務	557,345
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,838,284
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,674,141
(1) 長期前受金	11,449,605
(2) 長期前受金収益化累計額( )	5,775,464
資本合計	4,430,055
1 資本金	46,110,007
2 剰余金	-41,679,952
(1) 資本金剰余金	1,027,903
(2) 利益剰余金	-42,707,855
負債・資本合計	51,942,518
不良債務	383,010
実質資金不足額	383,010
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	712,885	712,960
資本勘定繰入	83,032	83,032
計	795,917	795,992

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	383,010	1.4
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	157.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>(27年度)</b>				都道府県名	愛知県
				市町村・組合名	
				病院名	愛知病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	22,714 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感へ 輪		
診療科数	16	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	220	67.6	69.4	73.6
療養	-	-	-	-
結核	50	20.8	29.5	33.7
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	276	57.6	60.7	64.8
平均在院日数(一般病床のみ)		12.2	12.5	13.9

設立団体の状況		
人口(人)	7,483,128	
決算規模(千円)	2,278,566,952	
標準財政規模(千円)	1,407,842,986	
財政力指数	0.92052	
経常収支比率(%)	98.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.3
	将来負担比率(%)	197.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	80.8
修正医業収支金額(千円)	4,130,220

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,120,505			
1 経常収益	5,120,505			
(1) 医業収益	4,221,839			
入院収益	2,778,814			
外来収益	1,254,022			
診療収入計	4,032,836			
その他医業収益	189,003			
(うち他会計負担金)	91,619			
(2) 医業外収益	898,666			
(うち国・都道府県補助金)	2,587			
(うち他会計補助・負担金)	649,388			
(うち長期前受金戻入)	80,477			
(うち資本費繰入収益)	151,308			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,326,216			
2 経常費用	5,326,216			
(1) 医業費用	5,111,859			
職員給与費	2,651,922	62.8	54.5	57.6
材料費	1,141,679	27.0	24.1	20.9
(うち薬品費)	816,833	19.3	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	287,531	6.8	11.0	9.8
減価償却費	378,541	9.0	9.0	9.3
経費	917,134	21.7	23.3	27.2
(うち委託料)	449,275	10.6	10.8	11.2
研究研修費	14,632			
資産減耗費	7,951			
(2) 医業外費用	214,357			
(うち支払利息)	52,640	1.2	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-205,711			
純損益	-205,711			
累積欠損金	9,187,905			
経常収支比率	96.1		98.7	96.6
医業収支比率	82.6		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	14.5		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	17.6		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	14.5		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	82.2		86.8	83.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	51,942,518
1 固定資産	46,658,051
(1) 有形固定資産	45,042,122
(2) 無形固定資産	8,421
(3) 投資その他の資産	1,607,508
2 流動資産	5,284,467
(1) 現金及び預金	336,255
(2) 未収金及び未収収益	4,893,752
(3) 貸倒引当金( )	108,088
(4) 貯蔵品	162,548
3 繰延資産	-
負債合計	47,512,463
1 固定負債	34,051,363
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	24,723,424
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	6,841,957
(7) リース債務	2,485,982
2 流動負債	7,786,959
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,119,482
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,166,687
(6) リース債務	557,345
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,838,284
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,674,141
(1) 長期前受金	11,449,605
(2) 長期前受金収益化累計額( )	5,775,464
資本合計	4,430,055
1 資本金	46,110,007
2 剰余金	-41,679,952
(1) 資本剰余金	1,027,903
(2) 利益剰余金	-42,707,855
負債・資本合計	51,942,518
不良債務	383,010
実質資金不足額	383,010
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	740,262	741,007
資本勘定繰入	151,308	151,308
計	891,570	892,315

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	383,010	1.4
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	157.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	愛知県
		市町村・組合名	
		病院名	循環器呼吸器病センター
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	7,483,128	
決算規模(千円)	2,278,566,952	
標準財政規模(千円)	1,407,842,986	
財政力指数	0.92052	
経常収支比率(%)	98.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.3
	将来負担比率(%)	197.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	203,957			
1 経常収益	203,957			
(1) 医業収益	48,613			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	48,613			
(うち他会計負担金)	48,613			
(2) 医業外収益	155,344			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	23			
(うち長期前受金戻入)	13,189			
(うち資本費繰入収益)	140,802			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	268,858			
2 経常費用	268,858			
(1) 医業費用	185,490			
職員給与費	-	-	54.5	74.7
材料費	-	-	24.1	18.8
(うち薬品費)	-	-	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	6.4
減価償却費	140,572	289.2	9.0	12.5
経費	44,918	92.4	23.3	38.3
(うち委託料)	30,365	62.5	10.8	15.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	83,368			
(うち支払利息)	72,845	149.8	1.9	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-64,901			
純損益	-64,901			
累積欠損金	10,092,598			
経常収支比率	75.9		98.7	96.6
医業収支比率	26.2		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	23.8		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	100.0		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	23.8		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	57.8		86.8	66.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	48,636	48,636
資本勘定繰入	140,802	140,802
計	189,438	189,438

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	383,010	1.4
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	157.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>(27年度)</b>				都道府県名	愛知県
				市町村・組合名	
				病院名	がんセンター中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	72,941 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	臨ガ		
診療科数	24	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	500	77.4	74.5	79.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	500	77.4	74.5	79.0
平均在院日数(一般病床のみ)		13.5	13.9	14.5

設立団体の状況		
人口(人)	7,483,128	
決算規模(千円)	2,278,566,952	
標準財政規模(千円)	1,407,842,986	
財政力指数	0.92052	
経常収支比率(%)	98.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.3
	将来負担比率(%)	197.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.6
修正医業収支金額(千円)	14,991,170

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	18,425,943			
1 経常収益	18,425,943			
(1) 医業収益	16,099,206			
入院収益	8,144,735			
外来収益	5,944,954			
診療収入計	14,089,689			
その他医業収益	2,009,517			
(うち他会計負担金)	1,108,036			
(2) 医業外収益	2,326,737			
(うち国・都道府県補助金)	14,571			
(うち他会計補助・負担金)	1,371,233			
(うち長期前受金戻入)	192,037			
(うち資本費繰入収益)	448,175			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	17,865,256			
2 経常費用	17,865,256			
(1) 医業費用	17,105,083			
職員給与費	6,721,757	41.8	54.5	49.7
材料費	5,816,123	36.1	24.1	27.4
(うち薬品費)	4,608,534	28.6	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,123,291	7.0	11.0	12.6
減価償却費	1,333,817	8.3	9.0	8.6
経費	2,849,205	17.7	23.3	20.4
(うち委託料)	1,206,988	7.5	10.8	11.0
研究研修費	346,514			
資産減耗費	37,667			
(2) 医業外費用	760,173			
(うち支払利息)	84,098	0.5	1.9	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	560,687			
純損益	560,687			
累積欠損金	4,100,983			
経常収支比率	103.1		98.7	100.0
医業収支比率	94.1		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	13.5		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	15.4		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	13.5		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	89.3		86.8	90.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	51,942,518
1 固定資産	46,658,051
(1) 有形固定資産	45,042,122
(2) 無形固定資産	8,421
(3) 投資その他の資産	1,607,508
2 流動資産	5,284,467
(1) 現金及び預金	336,255
(2) 未収金及び未収収益	4,893,752
(3) 貸倒引当金( )	108,088
(4) 貯蔵品	162,548
3 繰延資産	-
負債合計	47,512,463
1 固定負債	34,051,363
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	24,723,424
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	6,841,957
(7) リース債務	2,485,982
2 流動負債	7,786,959
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,119,482
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,166,687
(6) リース債務	557,345
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,838,284
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,674,141
(1) 長期前受金	11,449,605
(2) 長期前受金収益化累計額( )	5,775,464
資本合計	4,430,055
1 資本金	46,110,007
2 剰余金	-41,679,952
(1) 資本金剰余金	1,027,903
(2) 利益剰余金	-42,707,855
負債・資本合計	51,942,518
不良債務	383,010
実質資金不足額	383,010
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,475,862	2,479,269
資本勘定繰入	448,175	478,175
計	2,924,037	2,957,444

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	383,010	1.4
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	157.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>(27年度)</b>				都道府県名	愛知県
				市町村・組合名	
				病院名	あいち小児保健医療総合センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	27,279 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨		
診療科数	28	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	200	62.8	67.2	67.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	200	62.8	67.2	67.3
平均在院日数(一般病床のみ)		6.2	6.8	6.9

設立団体の状況		
人口(人)	7,483,128	
決算規模(千円)	2,278,566,952	
標準財政規模(千円)	1,407,842,986	
財政力指数	0.92052	
経常収支比率(%)	98.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.3
	将来負担比率(%)	197.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	67.3
修正医業収支金額(千円)	5,024,344

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,153,247			
1 経常収益	7,153,247			
(1) 医業収益	5,309,082			
入院収益	3,520,401			
外来収益	1,456,385			
診療収入計	4,976,786			
その他医業収益	332,296			
(うち他会計負担金)	284,738			
(2) 医業外収益	1,844,165			
(うち国・都道府県補助金)	7,348			
(うち他会計補助・負担金)	1,371,271			
(うち長期前受金戻入)	22,939			
(うち資本費繰入収益)	415,254			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,877,639			
2 経常費用	7,877,639			
(1) 医業費用	7,460,241			
職員給与費	3,859,019	72.7	54.5	57.6
材料費	1,506,958	28.4	24.1	20.9
(うち薬品費)	806,814	15.2	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	699,018	13.2	11.0	9.8
減価償却費	692,088	13.0	9.0	9.3
経費	1,368,875	25.8	23.3	27.2
(うち委託料)	608,655	11.5	10.8	11.2
研究研修費	26,269			
資産減耗費	7,032			
(2) 医業外費用	417,398			
(うち支払利息)	153,528	2.9	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-724,392			
純損益	-724,392			
累積欠損金	8,544,906			
経常収支比率	90.8		98.7	96.6
医業収支比率	71.2		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	23.2		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	31.2		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	23.2		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	69.8		86.8	83.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	51,942,518
1 固定資産	46,658,051
(1) 有形固定資産	45,042,122
(2) 無形固定資産	8,421
(3) 投資その他の資産	1,607,508
2 流動資産	5,284,467
(1) 現金及び預金	336,255
(2) 未収金及び未収収益	4,893,752
(3) 貸倒引当金( )	108,088
(4) 貯蔵品	162,548
3 繰延資産	-
負債合計	47,512,463
1 固定負債	34,051,363
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	24,723,424
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	6,841,957
(7) リース債務	2,485,982
2 流動負債	7,786,959
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,119,482
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,166,687
(6) リース債務	557,345
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,838,284
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,674,141
(1) 長期前受金	11,449,605
(2) 長期前受金収益化累計額( )	5,775,464
資本合計	4,430,055
1 資本金	46,110,007
2 剰余金	-41,679,952
(1) 資本剰余金	1,027,903
(2) 利益剰余金	-42,707,855
負債・資本合計	51,942,518
不良債務	383,010
実質資金不足額	383,010
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,654,692	1,656,009
資本勘定繰入	456,286	1,867,286
計	2,110,978	3,523,295

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	383,010	1.4
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	157.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	名古屋市
	病院名	東部医療センター

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I 訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	48,895 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 感 災 地 輪
診療科数	28	看護配置	7 : 1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	488	81.0	82.5	85.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	10	-	-	-
計	498	79.3	80.9	83.9
平均在院日数(一般病床のみ)		12.4	14.0	13.1

設立団体の状況		
人口(人)	2,295,638	
決算規模(千円)	1,046,937,269	
標準財政規模(千円)	561,311,913	
財政力指数	0.99	
経常収支比率(%)	97.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.7
	将来負担比率(%)	147.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,778,172			
1 経常収益	13,360,637			
(1) 医業収益	11,700,065			
入院収益	8,898,660			
外来収益	2,243,051			
診療収入計	11,141,711			
その他医業収益	558,354			
(うち他会計負担金)	432,061			
(2) 医業外収益	1,660,572			
(うち国・都道府県補助金)	16,511			
(うち他会計補助・負担金)	1,044,737			
(うち長期前受金戻入)	512,386			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	417,535			
(うち他会計繰入金)	276,802			
総費用	14,455,775			
2 経常費用	14,115,662			
(1) 医業費用	13,632,155			
職員給与費	6,813,675	58.2	54.5	53.1
材料費	3,426,903	29.3	24.1	25.1
(うち薬品費)	1,120,785	9.6	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,224,476	19.0	11.0	11.8
減価償却費	1,291,527	11.0	9.0	8.8
経費	1,963,615	16.8	23.3	21.3
(うち委託料)	851,080	7.3	10.8	8.7
研究研修費	38,393			
資産減耗費	98,042			
(2) 医業外費用	483,507			
(うち支払利息)	79,062	0.7	1.9	1.8
(3) 特別損失	340,113			
経常損益	-755,025			
純損益	-677,603			
累積欠損金	3,229,972			
経常収支比率	94.7		98.7	98.7
医業収支比率	85.8		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	11.1		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	12.6		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	12.7		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	84.2		86.8	88.4

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	60,020,150
1 固定資産	51,983,482
(1) 有形固定資産	51,969,828
(2) 無形固定資産	65
(3) 投資その他の資産	13,589
2 流動資産	8,036,668
(1) 現金及び預金	3,542,752
(2) 未収金及び未収収益	4,411,811
(3) 貸倒引当金( )	46,075
(4) 貯蔵品	128,180
3 繰延資産	-
負債合計	51,395,534
1 固定負債	40,928,952
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	26,273,477
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,740,170
(7) リース債務	131,303
2 流動負債	8,358,356
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,980,421
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,331,000
(5) 引当金	798,672
(6) リース債務	84,846
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,404,308
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,108,226
(1) 長期前受金	11,350,921
(2) 長期前受金収益化累計額( )	9,242,695
資本合計	8,624,616
1 資本金	15,207,485
2 剰余金	-6,582,869
(1) 資本剰余金	1,579,406
(2) 利益剰余金	-8,162,275
負債・資本合計	60,020,150
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.7
修正医業収支金額(千円)	11,268,004

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,753,628	1,753,600
資本勘定繰入	377,306	367,600
計	2,130,934	2,121,200

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	30.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	愛知県
				市町村・組合名	名古屋市
				病院名	西部医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	42,591 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 災地 輪		
診療科数	32	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	500	85.5	84.0	86.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	500	85.5	84.0	86.4
平均在院日数（一般病床のみ）		11.0	11.4	12.2

設立団体の状況		
人口（人）	2,295,638	
決算規模（千円）	1,046,937,269	
標準財政規模（千円）	561,311,913	
財政力指数	0.99	
経常収支比率（%）	97.5	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	12.7
	将来負担比率（%）	147.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	91.4
修正医業収支金額（千円）	14,582,518

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	17,927,477			
1 経常収益	17,633,573			
(1) 医業収益	14,936,766			
入院収益	8,802,207			
外来収益	5,323,894			
診療収入計	14,126,101			
その他医業収益	810,665			
(うち他会計負担金)	354,248			
(2) 医業外収益	2,696,807			
(うち国・都道府県補助金)	22,608			
(うち他会計補助・負担金)	1,615,024			
(うち長期前受金戻入)	848,676			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	293,904			
(うち他会計繰入金)	261,000			
総費用	16,884,967			
2 経常費用	16,882,412			
(1) 医業費用	15,957,127			
職員給与費	6,862,220	45.9	54.5	49.7
材料費	3,390,571	22.7	24.1	27.4
(うち薬品費)	2,052,483	13.7	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,256,218	8.4	11.0	12.6
減価償却費	2,613,241	17.5	9.0	8.6
経費	3,050,544	20.4	23.3	20.4
(うち委託料)	1,666,158	11.2	10.8	11.0
研究研修費	30,672			
資産減耗費	9,879			
(2) 医業外費用	925,285			
(うち支払利息)	446,434	3.0	1.9	1.7
(3) 特別損失	2,555			
損益				
経常損益	751,161			
純損益	1,042,510			
累積欠損金	2,749,402			
経常収支比率	104.4		98.7	100.0
医業収支比率	93.6		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	11.2		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	13.2		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	12.4		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	92.8		86.8	90.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	60,020,150
1 固定資産	51,983,482
(1) 有形固定資産	51,969,828
(2) 無形固定資産	65
(3) 投資その他の資産	13,589
2 流動資産	8,036,668
(1) 現金及び預金	3,542,752
(2) 未収金及び未収収益	4,411,811
(3) 貸倒引当金（ ）	46,075
(4) 貯蔵品	128,180
3 繰延資産	-
負債合計	51,395,534
1 固定負債	40,928,952
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	26,273,477
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,740,170
(7) リース債務	131,303
2 流動負債	8,358,356
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,980,421
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,331,000
(5) 引当金	798,672
(6) リース債務	84,846
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,404,308
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,108,226
(1) 長期前受金	11,350,921
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	9,242,695
資本合計	8,624,616
1 資本金	15,207,485
2 剰余金	-6,582,869
(1) 資本剰余金	1,579,406
(2) 利益剰余金	-8,162,275
負債・資本合計	60,020,150
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,206,281	2,230,272
資本勘定繰入	1,061,913	1,048,890
計	3,268,194	3,279,162

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	30.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	愛知県
				市町村・組合名	名古屋市
				病院名	緑市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	16,675 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救	輪	
診療科数	20	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 ( %・日 )				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	300	42.8	46.7	34.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	42.8	46.7	34.8
平均在院日数(一般病床のみ)		15.1	19.3	17.6

設立団体の状況		
人口(人)	2,295,638	
決算規模(千円)	1,046,937,269	
標準財政規模(千円)	561,311,913	
財政力指数	0.99	
経常収支比率(%)	97.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.7
	将来負担比率(%)	147.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	0.9
修正医業収支金額(千円)	4,208

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	512,210			
1 経常収益	374,745			
(1) 医業収益	8,230			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	8,230			
(うち他会計負担金)	4,022			
(2) 医業外収益	366,515			
(うち国・都道府県補助金)	1,062			
(うち他会計補助・負担金)	220,415			
(うち長期前受金戻入)	112,080			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	137,465			
(うち他会計繰入金)	137,000			
総費用	516,150			
2 経常費用	510,027			
(1) 医業費用	477,357			
職員給与費	-	-	54.5	55.3
材料費	-	-	24.1	24.2
(うち薬品費)	-	-	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	11.5
減価償却費	262,425	3188.6	9.0	8.8
経費	214,723	2609.0	23.3	21.7
(うち委託料)	1,060	12.9	10.8	10.3
研究研修費	-			
資産減耗費	209			
(2) 医業外費用	32,670			
(うち支払利息)	32,251	391.9	1.9	2.1
(3) 特別損失	6,123			
損益				
経常損益	-135,282			
純損益	-3,940			
累積欠損金	2,182,901			
経常収支比率	73.5		98.7	97.6
医業収支比率	1.7		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	59.9		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	2727.1		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	70.6		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	29.5		86.8	86.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	60,020,150
1 固定資産	51,983,482
(1) 有形固定資産	51,969,828
(2) 無形固定資産	65
(3) 投資その他の資産	13,589
2 流動資産	8,036,668
(1) 現金及び預金	3,542,752
(2) 未収金及び未収収益	4,411,811
(3) 貸倒引当金( )	46,075
(4) 貯蔵品	128,180
3 繰延資産	-
負債合計	51,395,534
1 固定負債	40,928,952
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	26,273,477
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,740,170
(7) リース債務	131,303
2 流動負債	8,358,356
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,980,421
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,331,000
(5) 引当金	798,672
(6) リース債務	84,846
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,404,308
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,108,226
(1) 長期前受金	11,350,921
(2) 長期前受金収益化累計額( )	9,242,695
資本合計	8,624,616
1 資本金	15,207,485
2 剰余金	-6,582,869
(1) 資本金剰余金	1,579,406
(2) 利益剰余金	-8,162,275
負債・資本合計	60,020,150
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	361,437	361,437
資本勘定繰入	154,599	154,599
計	516,036	516,036

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	30.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	豊橋市
	病院名	豊橋市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	57,083 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感へ災地
診療科数	37	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	800	87.9	88.0	89.1
療養	-	-	-	-
結核	10	38.8	42.0	32.6
精神	-	-	-	-
感染症	10	-	-	-
計	820	86.2	86.4	87.0
平均在院日数(一般病床のみ)		13.1	13.7	13.4

設立団体の状況		
人口(人)	374,765	
決算規模(千円)	118,074,888	
標準財政規模(千円)	71,656,867	
財政力指数	0.96	
経常収支比率(%)	87.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.6
	将来負担比率(%)	40.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	100.1
修正医業収支金額(千円)	24,696,069

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	27,454,720			
1 経常収益	27,273,195			
(1) 医業収益	25,220,097			
入院収益	16,057,961			
外来収益	8,034,964			
診療収入計	24,092,925			
その他医業収益	1,127,172			
(うち他会計負担金)	524,028			
(2) 医業外収益	2,053,098			
(うち国・都道府県補助金)	64,002			
(うち他会計補助・負担金)	1,097,886			
(うち長期前受金戻入)	668,204			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	181,525			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	25,911,435			
2 経常費用	25,911,435			
(1) 医業費用	24,671,998			
職員給与費	10,899,421	43.2	54.5	49.7
材料費	7,958,684	31.6	24.1	27.4
(うち薬品費)	4,568,324	18.1	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,389,010	13.4	11.0	12.6
減価償却費	1,683,774	6.7	9.0	8.6
経費	3,885,599	15.4	23.3	20.4
(うち委託料)	2,036,671	8.1	10.8	11.0
研究研修費	104,626			
資産減耗費	139,894			
(2) 医業外費用	1,239,437			
(うち支払利息)	548,798	2.2	1.9	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	1,361,760			
純損益	1,543,285			
累積欠損金	-			
経常収支比率	105.3		98.7	100.0
医業収支比率	102.2		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	5.9		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	6.4		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	5.9		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	99.0		86.8	90.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	37,048,533
1 固定資産	24,219,838
(1) 有形固定資産	24,111,069
(2) 無形固定資産	80,838
(3) 投資その他の資産	27,931
2 流動資産	12,828,695
(1) 現金及び預金	6,675,177
(2) 未収金及び未収収益	4,521,815
(3) 貸倒引当金( )	19,346
(4) 貯蔵品	37,215
3 繰延資産	-
負債合計	27,166,552
1 固定負債	19,759,461
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	15,356,825
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,337,269
(7) リース債務	65,367
2 流動負債	5,544,564
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,476,241
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	594,213
(6) リース債務	30,201
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,328,646
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,862,527
(1) 長期前受金	14,168,076
(2) 長期前受金収益化累計額( )	12,305,549
資本合計	9,881,981
1 資本金	6,973,942
2 剰余金	2,908,039
(1) 資本剰余金	342,402
(2) 利益剰余金	2,565,637
負債・資本合計	37,048,533
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,621,914	1,621,914
資本勘定繰入	916,501	916,501
計	2,538,415	2,538,415

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	岡崎市
	病院名	岡崎市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	62,940 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 災地
診療科数	34	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	715	81.9	87.9	93.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	715	81.9	87.9	93.2
平均在院日数(一般病床のみ)		12.4	13.2	13.9

設立団体の状況		
人口(人)	381,051	
決算規模(千円)	118,432,634	
標準財政規模(千円)	70,866,599	
財政力指数	0.99	
経常収支比率(%)	84.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-1.5
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	20,168,555			
1 経常収益	19,865,018			
(1) 医業収益	18,181,299			
入院収益	12,317,975			
外来収益	5,038,727			
診療収入計	17,356,702			
その他医業収益	824,597			
(うち他会計負担金)	353,751			
(2) 医業外収益	1,683,719			
(うち国・都道府県補助金)	26,790			
(うち他会計補助・負担金)	1,029,201			
(うち長期前受金戻入)	405,307			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	303,537			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	20,004,255			
2 経常費用	19,982,981			
(1) 医業費用	18,894,961			
職員給与費	9,541,370	52.5	54.5	49.7
材料費	4,583,432	25.2	24.1	27.4
(うち薬品費)	1,763,250	9.7	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,817,622	15.5	11.0	12.6
減価償却費	1,470,777	8.1	9.0	8.6
経費	3,174,922	17.5	23.3	20.4
(うち委託料)	2,100,092	11.6	10.8	11.0
研究研修費	66,370			
資産減耗費	58,090			
(2) 医業外費用	1,088,020			
(うち支払利息)	250,160	1.4	1.9	1.7
(3) 特別損失	21,274			
損益				
経常損益	-117,963			
純損益	164,300			
累積欠損金	3,607,236			
経常収支比率	99.4		98.7	100.0
医業収支比率	96.2		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	7.0		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	7.6		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	6.9		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	92.5		86.8	90.9

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	38,262,117
1 固定資産	26,953,934
(1) 有形固定資産	24,437,316
(2) 無形固定資産	617
(3) 投資その他の資産	2,516,001
2 流動資産	11,048,757
(1) 現金及び預金	6,189,437
(2) 未収金及び未収収益	4,664,326
(3) 貸倒引当金( )	33,535
(4) 貯蔵品	228,263
3 繰延資産	259,426
負債合計	26,373,511
1 固定負債	19,146,134
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,626,174
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,295,752
(7) リース債務	224,208
2 流動負債	3,498,124
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	809,165
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	554,919
(6) リース債務	199,574
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,849,883
(9) 前受金及び前受収益	137
3 繰延収益	3,729,253
(1) 長期前受金	14,920,866
(2) 長期前受金収益化累計額( )	11,191,613
資本合計	11,888,606
1 資本金	12,070,647
2 剰余金	-182,041
(1) 資本剰余金	3,425,195
(2) 利益剰余金	-3,607,236
負債・資本合計	38,262,117
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	94.4
修正医業収支金額(千円)	17,827,548

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,326,867	1,382,952
資本勘定繰入	760,705	760,705
計	2,087,572	2,143,657

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	19.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	一宮市
	病院名	一宮市立市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	47,674 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感災地輪
診療科数	28	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	560	86.3	87.7	91.7
療養	-	-	-	-
結核	18	75.5	82.5	84.9
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	584	85.1	86.6	90.6
平均在院日数(一般病床のみ)		11.6	11.5	11.3

設立団体の状況		
人口(人)	380,868	
決算規模(千円)	114,494,731	
標準財政規模(千円)	70,314,274	
財政力指数	0.83	
経常収支比率(%)	85.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.7
	将来負担比率(%)	47.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	94.8
修正医業収支金額(千円)	17,080,767

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	18,891,452			
1 経常収益	18,885,711			
(1) 医業収益	17,388,472			
入院収益	11,402,908			
外来収益	5,381,889			
診療収入計	16,784,797			
その他医業収益	603,675			
(うち他会計負担金)	307,705			
(2) 医業外収益	1,497,239			
(うち国・都道府県補助金)	44,620			
(うち他会計補助・負担金)	974,154			
(うち長期前受金戻入)	309,583			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,741			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	19,116,499			
2 経常費用	19,045,737			
(1) 医業費用	18,012,440			
職員給与費	8,565,896	49.3	54.5	49.7
材料費	4,523,587	26.0	24.1	27.4
(うち薬品費)	2,388,212	13.7	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,121,895	12.2	11.0	12.6
減価償却費	1,749,072	10.1	9.0	8.6
経費	3,108,649	17.9	23.3	20.4
(うち委託料)	1,635,485	9.4	10.8	11.0
研究研修費	57,417			
資産減耗費	7,819			
(2) 医業外費用	1,033,297			
(うち支払利息)	242,151	1.4	1.9	1.7
(3) 特別損失	70,762			
損益				
経常損益	-160,026			
純損益	-225,047			
累積欠損金	4,449,924			
経常収支比率	99.2		98.7	100.0
医業収支比率	96.5		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	6.8		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	7.4		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	6.8		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	92.4		86.8	90.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	33,318,567
1 固定資産	23,974,248
(1) 有形固定資産	20,274,282
(2) 無形固定資産	3,422
(3) 投資その他の資産	3,696,544
2 流動資産	9,344,319
(1) 現金及び預金	5,591,416
(2) 未収金及び未収収益	3,618,052
(3) 貸倒引当金( )	30,849
(4) 貯蔵品	163,088
3 繰延資産	-
負債合計	20,742,129
1 固定負債	16,972,244
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,878,357
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,455,139
(7) リース債務	638,748
2 流動負債	3,136,224
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	547,826
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	587,771
(6) リース債務	324,250
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,574,909
(9) 前受金及び前受収益	36
3 繰延収益	633,661
(1) 長期前受金	1,288,414
(2) 長期前受金収益化累計額( )	654,753
資本合計	12,576,438
1 資本金	19,121,805
2 剰余金	-6,545,367
(1) 資本金剰余金	38,634
(2) 利益剰余金	-6,584,001
負債・資本合計	33,318,567
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,281,859	1,281,859
資本勘定繰入	263,341	263,341
計	1,545,200	1,545,200

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	33.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	一宮市
	病院名	一宮市立木曾川市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	8,560 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救 輪
診療科数	6	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	90	76.5	81.7	84.1
療養	48	94.4	95.5	95.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	138	82.7	86.5	88.2
平均在院日数(一般病床のみ)		20.1	19.5	18.7

設立団体の状況		
人口(人)	380,868	
決算規模(千円)	114,494,731	
標準財政規模(千円)	70,314,274	
財政力指数	0.83	
経常収支比率(%)	85.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.7
	将来負担比率(%)	47.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	92.9
修正医業収支金額(千円)	1,977,275

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,249,763			
1 経常収益	2,248,211			
(1) 医業収益	2,041,658			
入院収益	1,390,990			
外来収益	538,968			
診療収入計	1,929,958			
その他医業収益	111,700			
(うち他会計負担金)	64,383			
(2) 医業外収益	206,553			
(うち国・都道府県補助金)	248			
(うち他会計補助・負担金)	158,713			
(うち長期前受金戻入)	38,551			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,552			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,211,545			
2 経常費用	2,208,463			
(1) 医業費用	2,128,587			
職員給与費	1,300,483	63.7	54.5	58.9
材料費	334,059	16.4	24.1	18.0
(うち薬品費)	220,430	10.8	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	85,030	4.2	11.0	7.4
減価償却費	166,851	8.2	9.0	9.6
経費	318,126	15.6	23.3	30.8
(うち委託料)	164,855	8.1	10.8	12.1
研究研修費	3,191			
資産減耗費	5,877			
(2) 医業外費用	79,876			
(うち支払利息)	15,703	0.8	1.9	2.0
(3) 特別損失	3,082			
損益				
経常損益	39,748			
純損益	38,218			
累積欠損金	2,134,077			
経常収支比率	101.8		98.7	98.1
医業収支比率	95.9		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	9.9		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	10.9		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	9.9		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	91.7		86.8	83.3

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	33,318,567
1 固定資産	23,974,248
(1) 有形固定資産	20,274,282
(2) 無形固定資産	3,422
(3) 投資その他の資産	3,696,544
2 流動資産	9,344,319
(1) 現金及び預金	5,591,416
(2) 未収金及び未収収益	3,618,052
(3) 貸倒引当金( )	30,849
(4) 貯蔵品	163,088
3 繰延資産	-
負債合計	20,742,129
1 固定負債	16,972,244
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,878,357
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,455,139
(7) リース債務	638,748
2 流動負債	3,136,224
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	547,826
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	587,771
(6) リース債務	324,250
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,574,909
(9) 前受金及び前受収益	36
3 繰延収益	633,661
(1) 長期前受金	1,288,414
(2) 長期前受金収益化累計額( )	654,753
資本合計	12,576,438
1 資本金	19,121,805
2 剰余金	-6,545,367
(1) 資本金剰余金	38,634
(2) 利益剰余金	-6,584,001
負債・資本合計	33,318,567
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	223,096	223,096
資本勘定繰入	46,570	46,570
計	269,666	269,666

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	33.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	愛知県
				市町村・組合名	半田市
				病院名	半田病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	37,739 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が 災地 輪		
診療科数	27	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	499	74.0	77.5	80.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	499	74.0	77.5	80.6
平均在院日数（一般病床のみ）		10.2	10.4	10.9

設立団体の状況		
人口（人）	116,908	
決算規模（千円）	38,267,188	
標準財政規模（千円）	24,631,861	
財政力指数	0.96	
経常収支比率（%）	85.8	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	2.7
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	102.5
修正医業収支金額（千円）	11,661,713

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,330,437			
1 経常収益	12,330,437			
（1）医業収益	11,784,706			
入院収益	7,966,780			
外来収益	3,267,581			
診療収入計	11,234,361			
その他医業収益	550,345			
（うち他会計負担金）	122,993			
（2）医業外収益	545,731			
（うち国・都道府県補助金）	25,697			
（うち他会計補助・負担金）	268,116			
（うち長期前受金戻入）	170,573			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	-			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	12,218,648			
2 経常費用	11,902,961			
（1）医業費用	11,373,164			
職員給与費	5,944,621	50.4	54.5	53.1
材料費	2,956,224	25.1	24.1	25.1
（うち薬品費）	1,221,354	10.4	12.6	12.7
（うち薬品費以外の医薬材料費）	1,734,870	14.7	11.0	11.8
減価償却費	618,290	5.2	9.0	8.8
経費	1,810,462	15.4	23.3	21.3
（うち委託料）	1,089,280	9.2	10.8	8.7
研究研修費	33,056			
資産減耗費	10,511			
（2）医業外費用	529,797			
（うち支払利息）	42,817	0.4	1.9	1.8
（3）特別損失	315,687			
損益				
経常損益	427,476			
純損益	111,789			
累積欠損金	804,740			
経常収支比率	103.6		98.7	98.7
医業収支比率	103.6		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	3.2		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	3.3		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	3.2		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	100.3		86.8	88.4

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	15,113,906
1 固定資産	9,319,599
（1）有形固定資産	8,740,571
（2）無形固定資産	493,748
（3）投資その他の資産	85,280
2 流動資産	5,794,307
（1）現金及び預金	3,561,801
（2）未収金及び未収収益	2,244,963
（3）貸倒引当金（ ）	53,169
（4）貯蔵品	27,458
3 繰延資産	-
負債合計	7,170,546
1 固定負債	4,995,580
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,876,690
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	1,596,158
（7）リース債務	522,732
2 流動負債	1,874,561
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	397,413
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	367,917
（6）リース債務	141,763
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	966,408
（9）前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	300,405
（1）長期前受金	989,094
（2）長期前受金収益化累計額（ ）	688,689
資本合計	7,943,360
1 資本金	8,684,898
2 剰余金	-741,538
（1）資本剰余金	46,902
（2）利益剰余金	-788,440
負債・資本合計	15,113,906
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	391,109	391,109
資本勘定繰入	290,891	290,891
計	682,000	682,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	6.8
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>(27年度)</b>				都道府県名	愛知県
				市町村・組合名	春日井市
				病院名	春日井市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	49,338 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 感 災 地		
診療科数	22	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	556	83.9	84.0	83.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	562	83.0	83.1	82.8
平均在院日数(一般病床のみ)		11.2	11.5	11.8

設立団体の状況		
人口(人)	306,508	
決算規模(千円)	94,992,106	
標準財政規模(千円)	56,059,393	
財政力指数	0.97	
経常収支比率(%)	92.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.3
	将来負担比率(%)	60.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	102.6
修正医業収支金額(千円)	14,354,269

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,485,880			
1 経常収益	15,485,880			
(1) 医業収益	14,679,845			
入院収益	9,731,420			
外来収益	4,233,292			
診療収入計	13,964,712			
その他医業収益	715,133			
(うち他会計負担金)	325,576			
(2) 医業外収益	806,035			
(うち国・都道府県補助金)	25,951			
(うち他会計補助・負担金)	461,922			
(うち長期前受金戻入)	108,660			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,986,008			
2 経常費用	14,985,998			
(1) 医業費用	13,989,783			
職員給与費	7,464,098	50.8	54.5	49.7
材料費	2,910,333	19.8	24.1	27.4
(うち薬品費)	1,147,188	7.8	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,763,145	12.0	11.0	12.6
減価償却費	1,194,352	8.1	9.0	8.6
経費	2,348,401	16.0	23.3	20.4
(うち委託料)	1,582,819	10.8	10.8	11.0
研究研修費	51,690			
資産減耗費	20,909			
(2) 医業外費用	996,215			
(うち支払利息)	198,033	1.3	1.9	1.7
(3) 特別損失	10			
損益				
経常損益	499,882			
純損益	499,872			
累積欠損金	6,585,943			
経常収支比率	103.3		98.7	100.0
医業収支比率	104.9		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	5.1		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	5.4		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	5.1		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	98.1		86.8	90.9

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	32,638,058
1 固定資産	23,663,686
(1) 有形固定資産	22,663,611
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	1,000,075
2 流動資産	8,964,872
(1) 現金及び預金	6,420,063
(2) 未収金及び未収収益	2,443,351
(3) 貸倒引当金( )	84,439
(4) 貯蔵品	184,354
3 繰延資産	9,500
負債合計	18,808,380
1 固定負債	13,119,575
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,481,103
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,448,362
(7) リース債務	190,110
2 流動負債	2,913,161
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	762,975
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	458,813
(6) リース債務	139,197
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,546,382
(9) 前受金及び前受収益	4,794
3 繰延収益	2,775,644
(1) 長期前受金	5,956,934
(2) 長期前受金収益化累計額( )	3,181,290
資本合計	13,829,678
1 資本金	20,229,286
2 剰余金	-6,399,608
(1) 資本金剰余金	186,335
(2) 利益剰余金	-6,585,943
負債・資本合計	32,638,058
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	787,498	787,498
資本勘定繰入	499,439	187,290
計	1,286,937	974,788

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	44.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	豊川市
	病院名	豊川市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	44,670 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨へ災輪
診療科数	30	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	444	90.8	86.1	83.0
療養	-	-	-	-
結核	8	31.7	23.8	10.8
精神	106	47.4	42.7	50.6
感染症	-	-	-	-
計	558	81.7	77.0	75.7
平均在院日数(一般病床のみ)		11.7	11.8	12.7

設立団体の状況		
人口(人)	182,436	
決算規模(千円)	60,510,556	
標準財政規模(千円)	38,115,976	
財政力指数	0.89	
経常収支比率(%)	87.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.1
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	92.9
修正医業収支金額(千円)	12,842,422

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	14,461,990			
1 経常収益	14,461,035			
(1) 医業収益	13,226,300			
入院収益	8,628,525			
外来収益	3,823,365			
診療収入計	12,451,890			
その他医業収益	774,410			
(うち他会計負担金)	383,878			
(2) 医業外収益	1,234,735			
(うち国・都道府県補助金)	27,077			
(うち他会計補助・負担金)	749,550			
(うち長期前受金戻入)	332,582			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	955			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,363,275			
2 経常費用	14,348,291			
(1) 医業費用	13,822,378			
職員給与費	6,335,962	47.9	54.5	49.7
材料費	3,278,334	24.8	24.1	27.4
(うち薬品費)	1,541,200	11.7	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,737,134	13.1	11.0	12.6
減価償却費	1,342,802	10.2	9.0	8.6
経費	2,787,857	21.1	23.3	20.4
(うち委託料)	1,395,355	10.5	10.8	11.0
研究研修費	64,169			
資産減耗費	13,254			
(2) 医業外費用	525,913			
(うち支払利息)	40,924	0.3	1.9	1.7
(3) 特別損失	14,984			
損益				
経常損益	112,744			
純損益	98,715			
累積欠損金	187,812			
経常収支比率	100.8		98.7	100.0
医業収支比率	95.7		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	7.8		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	8.6		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	7.8		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	92.9		86.8	90.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	26,979,749
1 固定資産	19,594,355
(1) 有形固定資産	17,888,951
(2) 無形固定資産	8,199
(3) 投資その他の資産	1,697,205
2 流動資産	7,385,394
(1) 現金及び預金	5,108,168
(2) 未収金及び未収収益	2,225,904
(3) 貸倒引当金( )	29,657
(4) 貯蔵品	80,979
3 繰延資産	-
負債合計	20,117,733
1 固定負債	16,987,987
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,646,566
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,686,708
(7) リース債務	654,713
2 流動負債	2,492,922
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	954,574
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	404,564
(6) リース債務	20,007
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,031,874
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	636,824
(1) 長期前受金	1,398,367
(2) 長期前受金収益化累計額( )	761,543
資本合計	6,862,016
1 資本金	6,487,493
2 剰余金	374,523
(1) 資本金剰余金	562,335
(2) 利益剰余金	-187,812
負債・資本合計	26,979,749
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,133,428	1,133,428
資本勘定繰入	326,903	326,903
計	1,460,331	1,460,331

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	津島市
	病院名	津島市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	28,667 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 災 輪
診療科数	19	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	440	74.6	77.9	79.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	440	74.6	77.9	79.6
平均在院日数(一般病床のみ)		13.7	16.0	15.8

設立団体の状況		
人口(人)	63,431	
決算規模(千円)	19,473,347	
標準財政規模(千円)	13,057,647	
財政力指数	0.73	
経常収支比率(%)	83.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.9
	将来負担比率(%)	40.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.4
修正医業収支金額(千円)	7,672,861

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,964,901			
1 経常収益	8,964,901			
(1) 医業収益	7,864,063			
入院収益	5,307,838			
外来収益	2,109,574			
診療収入計	7,417,412			
その他医業収益	446,651			
(うち他会計負担金)	191,202			
(2) 医業外収益	1,100,838			
(うち国・都道府県補助金)	8,248			
(うち他会計補助・負担金)	568,004			
(うち長期前受金戻入)	463,124			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,559,989			
2 経常費用	9,559,989			
(1) 医業費用	9,086,783			
職員給与費	4,783,672	60.8	54.5	53.1
材料費	1,377,833	17.5	24.1	25.1
(うち薬品費)	663,325	8.4	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	709,528	9.0	11.0	11.8
減価償却費	1,103,691	14.0	9.0	8.8
経費	1,783,331	22.7	23.3	21.3
(うち委託料)	919,920	11.7	10.8	8.7
研究研修費	25,969			
資産減耗費	12,287			
(2) 医業外費用	473,206			
(うち支払利息)	186,462	2.4	1.9	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-595,088			
純損益	-595,088			
累積欠損金	9,578,864			
経常収支比率	93.8		98.7	98.7
医業収支比率	86.5		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	8.5		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	9.7		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	8.5		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	85.8		86.8	88.4

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,304,930
1 固定資産	8,712,234
(1) 有形固定資産	8,326,701
(2) 無形固定資産	323
(3) 投資その他の資産	385,210
2 流動資産	1,592,696
(1) 現金及び預金	190,112
(2) 未収金及び未収収益	1,328,278
(3) 貸倒引当金( )	9,298
(4) 貯蔵品	83,604
3 繰延資産	-
負債合計	17,912,215
1 固定負債	12,764,655
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,583,328
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	130,227
(5) その他の長期借入金	1,100,001
(6) 引当金	1,866,597
(7) リース債務	4,403
2 流動負債	3,707,736
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	738,589
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	17,913
(4) その他の長期借入金	53,333
(5) 引当金	262,907
(6) リース債務	68,096
(7) 一時借入金	1,830,000
(8) 未払金及び未払費用	729,469
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,439,824
(1) 長期前受金	7,251,617
(2) 長期前受金収益化累計額( )	5,811,793
資本合計	-7,607,285
1 資本金	1,961,703
2 剰余金	-9,568,988
(1) 資本金剰余金	8,854
(2) 利益剰余金	-9,577,842
負債・資本合計	10,304,930
不良債務	1,358,538
実質資金不足額	1,358,538
資金不足額( )	7,607,285
資本不足額(繰延収益控除後)( )	6,167,461
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	759,206	759,206
資本勘定繰入	420,292	420,292
計	1,179,498	1,179,498

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	1,358,538	17.3
26年度	1,108,468	14.3
25年度	369,466	4.7

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	121.8
健全化法上の資金不足額(千円)	1,018,237
健全化法上の資金不足比率(%)	12.9
地財法上の資金不足額(千円)	1,018,237
地財法上の資金不足比率(%)	12.9

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	碧南市
	病院名	碧南市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	320	77.8	77.9	78.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	320	77.8	77.9	78.9
平均在院日数(一般病床のみ)		12.2	12.3	12.1

設立団体の状況		
人口(人)	71,346	
決算規模(千円)	29,014,895	
標準財政規模(千円)	18,537,409	
財政力指数	1.08	
経常収支比率(%)	84.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	0.9
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	27,427 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	20	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.2
修正医業収支金額(千円)	6,577,084

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,548,372			
1 経常収益	7,544,487			
(1) 医業収益	6,687,521			
入院収益	4,240,663			
外来収益	2,145,342			
診療収入計	6,386,005			
その他医業収益	301,516			
(うち他会計負担金)	110,437			
(2) 医業外収益	856,966			
(うち国・都道府県補助金)	10,913			
(うち他会計補助・負担金)	759,092			
(うち長期前受金戻入)	25,521			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,885			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,016,265			
2 経常費用	7,985,317			
(1) 医業費用	7,543,149			
職員給与費	3,812,933	57.0	54.5	55.3
材料費	1,633,985	24.4	24.1	24.2
(うち薬品費)	955,135	14.3	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	678,336	10.1	11.0	11.5
減価償却費	592,678	8.9	9.0	8.8
経費	1,406,826	21.0	23.3	21.7
(うち委託料)	922,159	13.8	10.8	10.3
研究研修費	23,276			
資産減耗費	73,451			
(2) 医業外費用	442,168			
(うち支払利息)	56,909	0.9	1.9	2.1
(3) 特別損失	30,948			
損益				
経常損益	-440,830			
純損益	-467,893			
累積欠損金	5,633,599			
経常収支比率	94.5		98.7	97.6
医業収支比率	88.7		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	11.5		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	13.0		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	11.5		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	83.6		86.8	86.9

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	13,412,653
1 固定資産	10,184,892
(1) 有形固定資産	9,460,247
(2) 無形固定資産	82
(3) 投資その他の資産	724,563
2 流動資産	3,227,761
(1) 現金及び預金	2,097,466
(2) 未収金及び未収収益	1,037,850
(3) 貸倒引当金( )	14,164
(4) 貯蔵品	106,422
3 繰延資産	-
負債合計	6,931,595
1 固定負債	4,767,208
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,260,916
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,506,292
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,737,461
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	668,331
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	208,873
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	813,382
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	426,926
(1) 長期前受金	2,174,795
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,747,869
資本合計	6,481,058
1 資本金	12,059,657
2 剰余金	-5,578,599
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-5,578,599
負債・資本合計	13,412,653
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	869,529	869,529
資本勘定繰入	425,683	361,922
計	1,295,212	1,231,451

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	84.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	西尾市
	病院名	西尾市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	未訓カ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	26,176 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 災 輪
診療科数	17	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	400	64.2	63.7	69.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	400	64.2	63.7	69.9
平均在院日数(一般病床のみ)		14.6	15.2	14.1

設立団体の状況		
人口(人)	167,990	
決算規模(千円)	52,548,727	
標準財政規模(千円)	37,223,580	
財政力指数	0.98	
経常収支比率(%)	88.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.0
	将来負担比率(%)	15.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.0
修正医業収支金額(千円)	7,376,913

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,441,131			
1 経常収益	8,441,131			
(1) 医業収益	7,528,921			
入院収益	4,316,526			
外来収益	2,940,352			
診療収入計	7,256,878			
その他医業収益	272,043			
(うち他会計負担金)	152,008			
(2) 医業外収益	912,210			
(うち国・都道府県補助金)	7,987			
(うち他会計補助・負担金)	828,294			
(うち長期前受金戻入)	28,751			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,081,760			
2 経常費用	9,081,760			
(1) 医業費用	8,677,349			
職員給与費	4,610,525	61.2	54.5	53.1
材料費	2,156,462	28.6	24.1	25.1
(うち薬品費)	1,443,892	19.2	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	657,293	8.7	11.0	11.8
減価償却費	511,488	6.8	9.0	8.8
経費	1,369,889	18.2	23.3	21.3
(うち委託料)	814,747	10.8	10.8	8.7
研究研修費	18,174			
資産減耗費	10,811			
(2) 医業外費用	404,411			
(うち支払利息)	106,201	1.4	1.9	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-640,629			
純損益	-640,629			
累積欠損金	6,361,728			
経常収支比率	92.9		98.7	98.7
医業収支比率	86.8		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	11.6		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	13.0		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	11.6		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	82.2		86.8	88.4

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,139,619
1 固定資産	8,335,609
(1) 有形固定資産	8,156,208
(2) 無形固定資産	1,494
(3) 投資その他の資産	177,907
2 流動資産	1,804,010
(1) 現金及び預金	277,689
(2) 未収金及び未収収益	1,477,653
(3) 貸倒引当金( )	10,861
(4) 貯蔵品	49,529
3 繰延資産	-
負債合計	6,228,215
1 固定負債	3,538,038
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,442,839
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,050,000
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	45,199
2 流動負債	2,231,462
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	651,595
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	241,168
(6) リース債務	39,003
(7) 一時借入金	650,000
(8) 未払金及び未払費用	600,622
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	458,715
(1) 長期前受金	1,670,777
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,212,062
資本合計	3,911,404
1 資本金	6,306,248
2 剰余金	-2,394,844
(1) 資本金剰余金	3,966,884
(2) 利益剰余金	-6,361,728
負債・資本合計	10,139,619
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	948,302	980,302
資本勘定繰入	435,608	753,912
計	1,383,910	1,734,214

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	84.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	愛知県
				市町村・組合名	蒲郡市
				病院名	蒲郡市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	27,534 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨	輪	
診療科数	22	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 ( %・日 )				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	382	64.8	66.9	67.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	382	64.8	66.9	67.6
平均在院日数(一般病床のみ)		13.5	12.9	13.3

設立団体の状況		
人口(人)	81,100	
決算規模(千円)	27,139,137	
標準財政規模(千円)	17,025,615	
財政力指数	0.86	
経常収支比率(%)	88.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-1.3
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,892,500			
1 経常収益	6,892,500			
(1) 医業収益	6,070,990			
入院収益	4,212,534			
外来収益	1,548,125			
診療収入計	5,760,659			
その他医業収益	310,331			
(うち他会計負担金)	118,560			
(2) 医業外収益	821,510			
(うち国・都道府県補助金)	8,011			
(うち他会計補助・負担金)	744,990			
(うち長期前受金戻入)	16,857			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,406,671			
2 経常費用	7,400,146			
(1) 医業費用	6,936,838			
職員給与費	3,789,132	62.4	54.5	55.3
材料費	1,152,918	19.0	24.1	24.2
(うち薬品費)	577,636	9.5	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	571,681	9.4	11.0	11.5
減価償却費	492,017	8.1	9.0	8.8
経費	1,477,786	24.3	23.3	21.7
(うち委託料)	691,499	11.4	10.8	10.3
研究研修費	18,212			
資産減耗費	6,773			
(2) 医業外費用	463,308			
(うち支払利息)	208,595	3.4	1.9	2.1
(3) 特別損失	6,525			
損益				
経常損益	-507,646			
純損益	-514,171			
累積欠損金	13,802,208			
経常収支比率	93.1		98.7	97.6
医業収支比率	87.5		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	12.5		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	14.2		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	12.5		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	81.5		86.8	86.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,772,916
1 固定資産	9,816,585
(1) 有形固定資産	9,708,472
(2) 無形固定資産	2,954
(3) 投資その他の資産	105,159
2 流動資産	956,331
(1) 現金及び預金	399,355
(2) 未収金及び未収収益	529,456
(3) 貸倒引当金( )	14,495
(4) 貯蔵品	41,475
3 繰延資産	-
負債合計	9,559,566
1 固定負債	7,886,729
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,296,439
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,589,716
(7) リース債務	574
2 流動負債	1,312,154
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	690,642
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	221,617
(6) リース債務	8,709
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	391,186
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	360,683
(1) 長期前受金	922,922
(2) 長期前受金収益化累計額( )	562,239
資本合計	1,213,350
1 資本金	14,950,690
2 剰余金	-13,737,340
(1) 資本剰余金	64,868
(2) 利益剰余金	-13,802,208
負債・資本合計	10,772,916
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.8
修正医業収支金額(千円)	5,952,430

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	863,550	863,550
資本勘定繰入	480,736	386,800
計	1,344,286	1,250,350

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	227.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	常滑市
	病院名	常滑市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	22,131 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨感輪
診療科数	25	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	265	84.5	77.3	72.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	267	84.0	77.3	72.4
平均在院日数(一般病床のみ)		17.0	17.9	18.1

設立団体の状況		
人口(人)	56,547	
決算規模(千円)	20,751,063	
標準財政規模(千円)	12,514,814	
財政力指数	0.97	
経常収支比率(%)	95.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.7
	将来負担比率(%)	107.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,270,159			
1 経常収益	6,028,436			
(1) 医業収益	5,545,011			
入院収益	3,358,863			
外来収益	1,726,721			
診療収入計	5,085,584			
その他医業収益	459,427			
(うち他会計負担金)	167,351			
(2) 医業外収益	483,425			
(うち国・都道府県補助金)	7,900			
(うち他会計補助・負担金)	323,959			
(うち長期前受金戻入)	58,204			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	241,723			
(うち他会計繰入金)	233,860			
総費用	6,514,671			
2 経常費用	6,098,299			
(1) 医業費用	5,767,611			
職員給与費	3,131,688	56.5	54.5	57.6
材料費	1,088,576	19.6	24.1	20.9
(うち薬品費)	665,751	12.0	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	422,686	7.6	11.0	9.8
減価償却費	606,221	10.9	9.0	9.3
経費	924,473	16.7	23.3	27.2
(うち委託料)	573,133	10.3	10.8	11.2
研究研修費	15,013			
資産減耗費	1,640			
(2) 医業外費用	330,688			
(うち支払利息)	75,975	1.4	1.9	2.1
(3) 特別損失	416,372			
損益				
経常損益	-69,863			
純損益	-244,512			
累積欠損金	7,968,568			
経常収支比率	98.9		98.7	96.6
医業収支比率	96.1		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	8.1		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	8.9		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	11.6		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	90.8		86.8	83.9

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	16,790,337
1 固定資産	14,815,250
(1) 有形固定資産	14,342,032
(2) 無形固定資産	395,088
(3) 投資その他の資産	78,130
2 流動資産	1,975,087
(1) 現金及び預金	1,026,726
(2) 未収金及び未収収益	912,650
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	35,711
3 繰延資産	-
負債合計	12,375,537
1 固定負債	9,228,098
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,846,784
(2) その他の企業債	136,500
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,244,814
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,295,292
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	647,469
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	199,347
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	448,476
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,852,147
(1) 長期前受金	1,910,351
(2) 長期前受金収益化累計額( )	58,204
資本合計	4,414,800
1 資本金	12,289,244
2 剰余金	-7,874,444
(1) 資本金剰余金	94,124
(2) 利益剰余金	-7,968,568
負債・資本合計	16,790,337
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	93.2
修正医業収支金額(千円)	5,377,660

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	725,170	725,170
資本勘定繰入	87,053	87,053
計	812,223	812,223

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	143.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	小牧市
	病院名	小牧市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	43,704 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が 災地
診療科数	29	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	558	88.4	89.4	90.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	558	88.4	89.4	90.2
平均在院日数(一般病床のみ)		11.3	11.8	12.5

設立団体の状況		
人口(人)	149,462	
決算規模(千円)	50,971,835	
標準財政規模(千円)	33,913,890	
財政力指数	1.15	
経常収支比率(%)	82.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	103.2
修正医業収支金額(千円)	19,673,541

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	20,719,001			
1 経常収益	20,717,661			
(1) 医業収益	19,833,167			
入院収益	11,989,304			
外来収益	7,035,810			
診療収入計	19,025,114			
その他医業収益	808,053			
(うち他会計負担金)	159,626			
(2) 医業外収益	884,494			
(うち国・都道府県補助金)	23,303			
(うち他会計補助・負担金)	479,453			
(うち長期前受金戻入)	223,136			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,340			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	19,909,715			
2 経常費用	19,902,176			
(1) 医業費用	19,055,715			
職員給与費	8,816,828	44.5	54.5	49.7
材料費	5,838,808	29.4	24.1	27.4
(うち薬品費)	3,273,827	16.5	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,564,981	12.9	11.0	12.6
減価償却費	1,091,480	5.5	9.0	8.6
経費	3,209,825	16.2	23.3	20.4
(うち委託料)	1,885,428	9.5	10.8	11.0
研究研修費	61,799			
資産減耗費	36,975			
(2) 医業外費用	846,461			
(うち支払利息)	96,557	0.5	1.9	1.7
(3) 特別損失	7,539			
損益				
経常損益	815,485			
純損益	809,286			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.1		98.7	100.0
医業収支比率	104.1		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	3.1		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	3.2		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	3.1		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	100.9		86.8	90.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	35,478,398
1 固定資産	11,928,518
(1) 有形固定資産	11,889,636
(2) 無形固定資産	34,231
(3) 投資その他の資産	4,651
2 流動資産	23,549,880
(1) 現金及び預金	19,635,078
(2) 未収金及び未収収益	3,763,342
(3) 貸倒引当金( )	45,269
(4) 貯蔵品	195,957
3 繰延資産	-
負債合計	8,115,428
1 固定負債	4,896,835
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,866,080
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,693,362
(7) リース債務	337,393
2 流動負債	2,416,619
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	418,026
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	471,526
(6) リース債務	258,829
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,182,945
(9) 前受金及び前受収益	1,500
3 繰延収益	801,974
(1) 長期前受金	1,224,561
(2) 長期前受金収益化累計額( )	422,587
資本合計	27,362,970
1 資本金	15,358,633
2 剰余金	12,004,337
(1) 資本剰余金	379,230
(2) 利益剰余金	11,625,107
負債・資本合計	35,478,398
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	664,971	639,079
資本勘定繰入	472,282	472,282
計	1,137,253	1,111,361

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	稲沢市
	病院名	稲沢市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	320	54.6	43.8	38.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	320	54.6	43.8	38.1
平均在院日数(一般病床のみ)		12.9	13.5	14.6

設立団体の状況		
人口(人)	136,867	
決算規模(千円)	47,302,302	
標準財政規模(千円)	28,390,874	
財政力指数	0.92	
経常収支比率(%)	87.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.9
	将来負担比率(%)	15.8

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	27,142 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	17	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.8
修正医業収支金額(千円)	4,794,013

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,573,819			
1 経常収益	5,899,948			
(1) 医業収益	4,910,456			
入院収益	3,134,998			
外来収益	1,444,011			
診療収入計	4,579,009			
その他医業収益	331,447			
(うち他会計負担金)	116,443			
(2) 医業外収益	989,492			
(うち国・都道府県補助金)	5,694			
(うち他会計補助・負担金)	604,821			
(うち長期前受金戻入)	342,269			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,673,871			
(うち他会計繰入金)	1,433,492			
総費用	7,934,345			
2 経常費用	6,560,381			
(1) 医業費用	6,162,270			
職員給与費	3,148,993	64.1	54.5	55.3
材料費	1,014,206	20.7	24.1	24.2
(うち薬品費)	389,768	7.9	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	623,818	12.7	11.0	11.5
減価償却費	864,957	17.6	9.0	8.8
経費	1,110,683	22.6	23.3	21.7
(うち委託料)	624,901	12.7	10.8	10.3
研究研修費	21,613			
資産減耗費	1,818			
(2) 医業外費用	398,111			
(うち支払利息)	90,502	1.8	1.9	2.1
(3) 特別損失	1,373,964			
損益				
経常損益	-660,433			
純損益	-360,526			
累積欠損金	1,725,987			
経常収支比率	89.9		98.7	97.6
医業収支比率	79.7		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	12.2		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	14.7		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	28.5		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	78.9		86.8	86.9

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	15,007,879
1 固定資産	12,672,003
(1) 有形固定資産	12,144,051
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	527,952
2 流動資産	2,335,876
(1) 現金及び預金	834,049
(2) 未収金及び未収収益	1,481,785
(3) 貸倒引当金( )	4,778
(4) 貯蔵品	24,820
3 繰延資産	-
負債合計	12,258,315
1 固定負債	8,892,413
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,437,363
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,455,050
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,735,828
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	531,225
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	600,000
(5) 引当金	153,183
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	424,862
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,630,074
(1) 長期前受金	1,975,563
(2) 長期前受金収益化累計額( )	345,489
資本合計	2,749,564
1 資本金	3,560,073
2 剰余金	-810,509
(1) 資本金剰余金	162,900
(2) 利益剰余金	-973,409
負債・資本合計	15,007,879
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	647,777	2,154,756
資本勘定繰入	262,101	262,101
計	909,878	2,416,857

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	35.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	新城市
	病院名	新城市市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	24,006 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 へ 災 輪
診療科数	20	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	199	49.3	51.3	58.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	49.3	51.3	58.3
平均在院日数(一般病床のみ)		13.7	13.2	13.6

設立団体の状況		
人口(人)	47,133	
決算規模(千円)	22,858,543	
標準財政規模(千円)	15,021,184	
財政力指数	0.62	
経常収支比率(%)	88.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.3
	将来負担比率(%)	25.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.5
修正医業収支金額(千円)	3,141,711

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,098,883			
1 経常収益	3,941,163			
(1) 医業収益	3,417,293			
入院収益	1,460,948			
外来収益	1,473,229			
診療収入計	2,934,177			
その他医業収益	483,116			
(うち他会計負担金)	275,582			
(2) 医業外収益	523,870			
(うち国・都道府県補助金)	26,791			
(うち他会計補助・負担金)	368,519			
(うち長期前受金戻入)	90,662			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	157,720			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,803,964			
2 経常費用	3,803,964			
(1) 医業費用	3,591,062			
職員給与費	1,830,783	53.6	54.5	58.9
材料費	696,479	20.4	24.1	18.0
(うち薬品費)	468,075	13.7	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	208,606	6.1	11.0	7.4
減価償却費	283,455	8.3	9.0	9.6
経費	770,491	22.5	23.3	30.8
(うち委託料)	345,353	10.1	10.8	12.1
研究研修費	9,044			
資産減耗費	810			
(2) 医業外費用	212,902			
(うち支払利息)	90,555	2.6	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	137,199			
純損益	294,919			
累積欠損金	3,791,798			
経常収支比率	103.6		98.7	98.1
医業収支比率	95.2		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	16.3		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	18.8		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	15.7		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	86.7		86.8	83.3

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,220,377
1 固定資産	4,013,375
(1) 有形固定資産	3,661,147
(2) 無形固定資産	5,069
(3) 投資その他の資産	347,159
2 流動資産	2,207,002
(1) 現金及び預金	1,539,334
(2) 未収金及び未収収益	635,333
(3) 貸倒引当金( )	6,191
(4) 貯蔵品	38,525
3 繰延資産	-
負債合計	3,909,386
1 固定負債	3,045,832
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,077,618
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	930,762
(7) リース債務	37,452
2 流動負債	710,538
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	380,036
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	119,859
(6) リース債務	12,434
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	174,338
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	153,016
(1) 長期前受金	776,881
(2) 長期前受金収益化累計額( )	623,865
資本合計	2,310,991
1 資本金	5,974,013
2 剰余金	-3,663,022
(1) 資本剰余金	2,593
(2) 利益剰余金	-3,665,615
負債・資本合計	6,220,377
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	644,101	644,101
資本勘定繰入	267,730	352,899
計	911,831	997,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	111.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	愛知県
		市町村・組合名	知多市
		病院名	知多市民病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	84,617	
決算規模(千円)	25,048,654	
標準財政規模(千円)	16,869,561	
財政力指数	0.96	
経常収支比率(%)	86.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-2.8
	将来負担比率(%)	33.2

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	17,289			
1 経常収益	17,289			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	17,289			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	17,289			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	17,289			
2 経常費用	17,289			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	55.3
材料費	-	-	24.1	24.2
(うち薬品費)	-	-	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	11.5
減価償却費	-	-	9.0	8.8
経費	-	-	23.3	21.7
(うち委託料)	-	-	10.8	10.3
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	17,289			
(うち支払利息)	17,289	-	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	97.6
医業収支比率	-		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	-		86.8	86.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	8,645	17,289
資本勘定繰入	18,479	36,959
計	27,124	54,248

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	愛知県
		市町村・組合名	高浜市
		病院名	市立病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	46,236	
決算規模(千円)	14,260,479	
標準財政規模(千円)	9,048,998	
財政力指数	0.98	
経常収支比率(%)	88.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.0
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	14,895			
1 経常収益	14,895			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	14,895			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	14,895			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,895			
2 経常費用	14,895			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	58.9
材料費	-	-	24.1	18.0
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	7.4
減価償却費	-	-	9.0	9.6
経費	-	-	23.3	30.8
(うち委託料)	-	-	10.8	12.1
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	14,895			
(うち支払利息)	14,895	-	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	98.1
医業収支比率	-		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	-		86.8	83.3

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	9,930	14,895
資本勘定繰入	31,366	47,049
計	41,296	61,944

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	みよし市
	病院名	みよし市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	9,751 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救 輪
診療科数	12	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	68	79.5	79.0	84.1
療養	54	85.3	88.2	85.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	122	82.1	83.0	84.9
平均在院日数(一般病床のみ)		17.9	18.6	17.7

設立団体の状況		
人口(人)	61,810	
決算規模(千円)	27,041,574	
標準財政規模(千円)	15,407,178	
財政力指数	1.16	
経常収支比率(%)	71.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.5
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.3
修正医業収支金額(千円)	2,270,720

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,851,181			
1 経常収益	2,796,209			
(1) 医業収益	2,373,734			
入院収益	1,000,308			
外来収益	1,065,757			
診療収入計	2,066,065			
その他医業収益	307,669			
(うち他会計負担金)	103,014			
(2) 医業外収益	422,475			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	234,562			
(うち長期前受金戻入)	174,060			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	54,972			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,954,544			
2 経常費用	2,954,477			
(1) 医業費用	2,791,303			
職員給与費	1,271,997	53.6	54.5	58.9
材料費	692,734	29.2	24.1	18.0
(うち薬品費)	528,187	22.3	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	144,605	6.1	11.0	7.4
減価償却費	294,171	12.4	9.0	9.6
経費	507,460	21.4	23.3	30.8
(うち委託料)	290,413	12.2	10.8	12.1
研究研修費	4,736			
資産減耗費	20,205			
(2) 医業外費用	163,174			
(うち支払利息)	46,224	1.9	1.9	2.0
(3) 特別損失	67			
損益				
経常損益	-158,268			
純損益	-103,363			
累積欠損金	-			
経常収支比率	94.6		98.7	98.1
医業収支比率	85.0		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	12.1		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	14.2		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	11.8		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	83.2		86.8	83.3

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,411,877
1 固定資産	4,133,959
(1) 有形固定資産	4,133,238
(2) 無形固定資産	121
(3) 投資その他の資産	600
2 流動資産	2,277,918
(1) 現金及び預金	1,795,741
(2) 未収金及び未収収益	461,874
(3) 貸倒引当金( )	2,006
(4) 貯蔵品	22,296
3 繰延資産	-
負債合計	4,152,091
1 固定負債	3,140,049
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,018,227
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	121,822
(7) リース債務	-
2 流動負債	886,036
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	203,690
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	72,436
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	609,910
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	126,006
(1) 長期前受金	2,856,079
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,730,073
資本合計	2,259,786
1 資本金	956,315
2 剰余金	1,303,471
(1) 資本剰余金	381,280
(2) 利益剰余金	922,191
負債・資本合計	6,411,877
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	337,576	337,576
資本勘定繰入	163,059	163,617
計	500,635	501,193

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	あま市
	病院名	あま市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	180	23.4	26.7	32.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	180	23.4	26.7	32.6
平均在院日数(一般病床のみ)		12.8	15.4	15.9

設立団体の状況		
人口(人)	86,898	
決算規模(千円)	26,783,698	
標準財政規模(千円)	17,508,317	
財政力指数	0.78	
経常収支比率(%)	87.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.3
	将来負担比率(%)	7.7

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	19,927 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救
診療科数	11	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	49.7
修正医業収支金額(千円)	1,127,568

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,910,883			
1 経常収益	2,850,940			
(1) 医業収益	1,250,079			
入院収益	561,561			
外来収益	487,913			
診療収入計	1,049,474			
その他医業収益	200,605			
(うち他会計負担金)	122,511			
(2) 医業外収益	1,600,861			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	1,582,547			
(うち長期前受金戻入)	15,930			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	59,943			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,423,120			
2 経常費用	2,416,879			
(1) 医業費用	2,269,896			
職員給与費	1,368,491	109.5	54.5	58.9
材料費	196,874	15.7	24.1	18.0
(うち薬品費)	83,746	6.7	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	113,128	9.0	11.0	7.4
減価償却費	73,079	5.8	9.0	9.6
経費	627,780	50.2	23.3	30.8
(うち委託料)	316,174	25.3	10.8	12.1
研究研修費	3,506			
資産減耗費	166			
(2) 医業外費用	146,983			
(うち支払利息)	76,294	6.1	1.9	2.0
(3) 特別損失	6,241			
損益				
経常損益	434,061			
純損益	487,763			
累積欠損金	1,045,473			
経常収支比率	118.0		98.7	98.1
医業収支比率	55.1		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	59.8		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	136.4		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	58.6		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	47.4		86.8	83.3

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,865,234
1 固定資産	9,570,183
(1) 有形固定資産	8,954,006
(2) 無形固定資産	2,898
(3) 投資その他の資産	613,279
2 流動資産	1,295,051
(1) 現金及び預金	1,075,898
(2) 未収金及び未収収益	213,262
(3) 貸倒引当金( )	1,869
(4) 貯蔵品	7,751
3 繰延資産	-
負債合計	9,987,371
1 固定負債	9,128,859
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,626,373
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	475,466
(7) リース債務	27,020
2 流動負債	324,615
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	104,341
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	91,658
(6) リース債務	14,197
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	103,613
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	533,897
(1) 長期前受金	1,408,894
(2) 長期前受金収益化累計額( )	874,997
資本合計	877,863
1 資本金	1,923,336
2 剰余金	-1,045,473
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,045,473
負債・資本合計	10,865,234
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	409,552	1,705,058
資本勘定繰入	197,499	213,046
計	607,051	1,918,104

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	83.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	東栄町
	病院名	国保東栄病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,223 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救へ輪
診療科数	9	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	40	64.0	53.7	59.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	64.0	53.7	59.5
平均在院日数(一般病床のみ)		15.9	17.3	18.2

設立団体の状況		
人口(人)	3,446	
決算規模(千円)	3,120,246	
標準財政規模(千円)	2,127,568	
財政力指数	0.18	
経常収支比率(%)	87.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.4
	将来負担比率(%)	24.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	0.6
修正医業収支金額(千円)	1,031

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	189,307			
1 経常収益	189,307			
(1) 医業収益	1,031			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	1,031			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	188,276			
(うち国・都道府県補助金)	1,528			
(うち他会計補助・負担金)	177,000			
(うち長期前受金戻入)	5,493			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	190,010			
2 経常費用	190,010			
(1) 医業費用	186,746			
職員給与費	7,319	709.9	54.5	74.7
材料費	-	-	24.1	18.8
(うち薬品費)	-	-	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	6.4
減価償却費	51,459	4991.2	9.0	12.5
経費	117,832	11428.9	23.3	38.3
(うち委託料)	2,559	248.2	10.8	15.7
研究研修費	-	-		
資産減耗費	10,136			
(2) 医業外費用	3,264			
(うち支払利息)	676	65.6	1.9	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-703			
純損益	-703			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.6		98.7	96.6
医業収支比率	0.6		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	93.5		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	17167.8		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	93.5		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	6.5		86.8	66.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,433,569
1 固定資産	487,326
(1) 有形固定資産	486,509
(2) 無形固定資産	817
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	946,243
(1) 現金及び預金	942,892
(2) 未収金及び未収収益	3,351
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	159,398
1 固定負債	46,036
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	46,036
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	21,881
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	15,183
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,698
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	91,481
(1) 長期前受金	317,540
(2) 長期前受金収益化累計額( )	226,059
資本合計	1,274,171
1 資本金	1,121,896
2 剰余金	152,275
(1) 資本金剰余金	142,740
(2) 利益剰余金	9,535
負債・資本合計	1,433,569
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	177,000	177,000
資本勘定繰入	13,216	24,607
計	190,216	201,607

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	公立陶生病院組合
	病院名	公立陶生病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	65,693 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感災地
診療科数	28	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	651	87.4	88.5	85.6
療養	-	-	-	-
結核	44	27.8	34.2	37.8
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	701	82.9	84.3	82.0
平均在院日数(一般病床のみ)		13.4	13.4	12.0

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	96.4
修正医業収支金額(千円)	20,884,858

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	21,772,854			
1 経常収益	21,676,463			
(1) 医業収益	20,884,858			
入院収益	12,573,542			
外来収益	7,673,183			
診療収入計	20,246,725			
その他医業収益	638,133			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	791,605			
(うち国・都道府県補助金)	43,041			
(うち他会計補助・負担金)	172,493			
(うち長期前受金戻入)	411,298			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	96,391			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	23,341,186			
2 経常費用	22,730,032			
(1) 医業費用	21,656,665			
職員給与費	9,820,287	47.0	54.5	49.7
材料費	6,112,157	29.3	24.1	27.4
(うち薬品費)	3,694,435	17.7	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,307,967	11.1	11.0	12.6
減価償却費	2,007,368	9.6	9.0	8.6
経費	3,599,358	17.2	23.3	20.4
(うち委託料)	2,016,852	9.7	10.8	11.0
研究研修費	97,938			
資産減耗費	19,557			
(2) 医業外費用	1,073,367			
(うち支払利息)	153,614	0.7	1.9	1.7
(3) 特別損失	611,154			
損益				
経常損益	-1,053,569			
純損益	-1,568,332			
累積欠損金	-			
経常収支比率	95.4		98.7	100.0
医業収支比率	96.4		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	0.8		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	0.8		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	0.8		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	94.6		86.8	90.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	31,252,591
1 固定資産	20,062,253
(1) 有形固定資産	19,629,668
(2) 無形固定資産	3,152
(3) 投資その他の資産	429,433
2 流動資産	11,117,273
(1) 現金及び預金	7,181,469
(2) 未収金及び未収収益	3,777,403
(3) 貸倒引当金( )	20,262
(4) 貯蔵品	178,663
3 繰延資産	73,065
負債合計	22,005,506
1 固定負債	13,709,931
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,636,107
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,073,824
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,985,416
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,608,862
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	592,806
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,684,024
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,310,159
(1) 長期前受金	13,654,898
(2) 長期前受金収益化累計額( )	10,344,739
資本合計	9,247,085
1 資本金	1,003,007
2 剰余金	8,244,078
(1) 資本金剰余金	2,379,418
(2) 利益剰余金	5,864,660
負債・資本合計	31,252,591
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,643,174	172,493
資本勘定繰入	2,218,698	1,294,384
計	3,861,872	1,466,877

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	西知多医療厚生組合(事業会計分)
	病院名	東海市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	20,202 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	16	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	36.1	41.5	46.5
療養	-	-	16.9	40.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	28.4	36.2	45.2
平均在院日数(一般病床のみ)		11.3	12.6	13.7

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	-	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	-	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	37.8
修正医業収支金額(千円)	179,280

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	311,789			
1 経常収益	284,071			
(1) 医業収益	216,630			
入院収益	89,231			
外来収益	76,431			
診療収入計	165,662			
その他医業収益	50,968			
(うち他会計負担金)	37,350			
(2) 医業外収益	67,441			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	32,003			
(うち長期前受金戻入)	18,567			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	27,718			
(うち他会計繰入金)	16,178			
総費用	526,773			
2 経常費用	483,233			
(1) 医業費用	474,815			
職員給与費	181,913	84.0	54.5	57.6
材料費	42,679	19.7	24.1	20.9
(うち薬品費)	16,874	7.8	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	25,805	11.9	11.0	9.8
減価償却費	-	-	9.0	9.3
経費	59,186	27.3	23.3	27.2
(うち委託料)	40,135	18.5	10.8	11.2
研究研修費	478			
資産減耗費	190,559			
(2) 医業外費用	8,418			
(うち支払利息)	-	-	1.9	2.1
(3) 特別損失	43,540			
経常損益	-199,162			
純損益	-214,984			
累積欠損金	702,976			
経常収支比率	58.8		98.7	96.6
医業収支比率	45.6		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	24.4		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	32.0		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	27.4		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	44.4		86.8	83.9

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	20,401,614
1 固定資産	18,606,946
(1) 有形固定資産	17,607,706
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	999,240
2 流動資産	1,794,668
(1) 現金及び預金	199,578
(2) 未収金及び未収収益	1,445,774
(3) 貸倒引当金( )	7,389
(4) 貯蔵品	155,046
3 繰延資産	-
負債合計	17,985,513
1 固定負債	15,095,246
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,949,356
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	145,890
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,130,498
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,233,213
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	311,670
(6) リース債務	1,100
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	527,077
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	759,769
(1) 長期前受金	1,273,974
(2) 長期前受金収益化累計額( )	514,205
資本合計	2,416,101
1 資本金	4,394,204
2 剰余金	-1,978,103
(1) 資本金剰余金	46,470
(2) 利益剰余金	-2,024,573
負債・資本合計	20,401,614
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	55,378	85,531
資本勘定繰入	34	69
計	55,412	85,600

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	24.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	西知多医療厚生組合(事業会計分)
	病院名	知多市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	23,748 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	21	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	49.5	56.6	62.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	49.5	56.6	62.7
平均在院日数(一般病床のみ)		11.9	12.9	14.8

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	61.6
修正医業収支金額(千円)	348,482

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	485,697			
1 経常収益	436,176			
(1) 医業収益	405,142			
入院収益	234,063			
外来収益	107,632			
診療収入計	341,695			
その他医業収益	63,447			
(うち他会計負担金)	56,660			
(2) 医業外収益	31,034			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	21,920			
(うち長期前受金戻入)	343			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	49,521			
(うち他会計繰入金)	41,311			
総費用	631,938			
2 経常費用	581,950			
(1) 医業費用	565,375			
職員給与費	239,569	59.1	54.5	55.3
材料費	67,652	16.7	24.1	24.2
(うち薬品費)	29,497	7.3	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	38,155	9.4	11.0	11.5
減価償却費	-	-	9.0	8.8
経費	109,860	27.1	23.3	21.7
(うち委託料)	57,657	14.2	10.8	10.3
研究研修費	1,161			
資産減耗費	147,133			
(2) 医業外費用	16,575			
(うち支払利息)	-	-	1.9	2.1
(3) 特別損失	49,988			
損益				
経常損益	-145,774			
純損益	-146,241			
累積欠損金	180,136			
経常収支比率	75.0		98.7	97.6
医業収支比率	71.7		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	18.0		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	19.4		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	24.7		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	61.4		86.8	86.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	20,401,614
1 固定資産	18,606,946
(1) 有形固定資産	17,607,706
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	999,240
2 流動資産	1,794,668
(1) 現金及び預金	199,578
(2) 未収金及び未収収益	1,445,774
(3) 貸倒引当金( )	7,389
(4) 貯蔵品	155,046
3 繰延資産	-
負債合計	17,985,513
1 固定負債	15,095,246
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,949,356
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	145,890
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,130,498
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,233,213
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	311,670
(6) リース債務	1,100
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	527,077
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	759,769
(1) 長期前受金	1,273,974
(2) 長期前受金収益化累計額( )	514,205
資本合計	2,416,101
1 資本金	4,394,204
2 剰余金	-1,978,103
(1) 資本金剰余金	46,470
(2) 利益剰余金	-2,024,573
負債・資本合計	20,401,614
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	73,374	119,891
資本勘定繰入	34	69
計	73,408	119,960

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	24.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>(27年度)</b>				都道府県名	愛知県
				市町村・組合名	西知多医療厚生組合(事業会計分)
				病院名	公立西知多総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	41,985 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 災 輪		
診療科数	30	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	468	61.5	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	468	61.5	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		12.3	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	69.9
修正医業収支金額(千円)	7,471,768

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,788,421			
1 経常収益	9,574,008			
(1) 医業収益	7,646,568			
入院収益	4,797,393			
外来収益	2,114,501			
診療収入計	6,911,894			
その他医業収益	734,674			
(うち他会計負担金)	174,800			
(2) 医業外収益	1,927,440			
(うち国・都道府県補助金)	7,989			
(うち他会計補助・負担金)	1,413,704			
(うち長期前受金戻入)	412,743			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	214,413			
(うち他会計繰入金)	204,453			
総費用	11,296,963			
2 経常費用	11,073,697			
(1) 医業費用	10,687,020			
職員給与費	5,780,065	75.6	54.5	53.1
材料費	1,838,241	24.0	24.1	25.1
(うち薬品費)	827,046	10.8	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,001,875	13.1	11.0	11.8
減価償却費	1,409,117	18.4	9.0	8.8
経費	1,617,146	21.1	23.3	21.3
(うち委託料)	943,119	12.3	10.8	8.7
研究研修費	32,793			
資産減耗費	9,658			
(2) 医業外費用	386,677			
(うち支払利息)	27,774	0.4	1.9	1.8
(3) 特別損失	223,266			
損益				
経常損益	-1,499,689			
純損益	-1,508,542			
累積欠損金	1,141,461			
経常収支比率	86.5		98.7	98.7
医業収支比率	71.6		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	16.6		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	20.8		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	18.3		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	72.1		86.8	88.4

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	20,401,614
1 固定資産	18,606,946
(1) 有形固定資産	17,607,706
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	999,240
2 流動資産	1,794,668
(1) 現金及び預金	199,578
(2) 未収金及び未収収益	1,445,774
(3) 貸倒引当金( )	7,389
(4) 貯蔵品	155,046
3 繰延資産	-
負債合計	17,985,513
1 固定負債	15,095,246
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,949,356
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	145,890
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,130,498
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,233,213
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	311,670
(6) リース債務	1,100
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	527,077
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	759,769
(1) 長期前受金	1,273,974
(2) 長期前受金収益化累計額( )	514,205
資本合計	2,416,101
1 資本金	4,394,204
2 剰余金	-1,978,103
(1) 資本金剰余金	46,470
(2) 利益剰余金	-2,024,573
負債・資本合計	20,401,614
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	903,362	1,792,957
資本勘定繰入	95,511	216,073
計	998,873	2,009,030

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	24.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。